

議事録

1. 件名：「令和 4 年度制振装置の機能確認に関する検討」に係る打合せ(第 5 回)
2. 日時： 令和 5 年 3 月 23 日(木) 13:30～15:15
3. 場所： 原子力規制庁 18 階会議室
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野総括技術研究調査官、田岡主任技術研究調査官、石田技術参与、高松技術参与

東芝エネルギーシステムズ株式会社
原子力プラント設計部 エキスパート 他 2 名
原子力技術部 シニアエキスパート
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、地震に対するフラジリティ評価手法の高度化の検討の一環として、既設プラントに新たに導入された設備の耐震性を把握するための安全研究を令和 3 年度から令和 6 年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和 4 年度制振装置の機能確認に関する検討」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第 5 回打合せを実施した。内容は下記のとおり。
① 東芝エネルギーシステムズ株式会社より、当事業の成果報告書(案)について、前回打合せ(令和 5 年 3 月 3 日開催)からの修正内容、及び第 2 回技術検討会(令和 5 年 3 月 9 日開催)で学識経験者から寄せられた意見の反映状況の説明があり、その内容を確認した。
6. その他
特になし